別記様式第１号

令和２年　　月　　日

　世羅町商工会　様

所在地

名　　　称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

世羅町感染拡大防止協力支援金交付申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業者情報 | 生年月日 | 年　　　月　　　日（法人の場合は設立年月日） |
| 業　　種 |  | 資本金 |  | 従業員数 |  |
| 施設名 |  | 所在地 |  | 電話番号 |  |
| 種類の区分 |  | 施設の区分 |  |

　※種類の区分及び施設の区分は広島県が作成している「使用制限対象施設リスト」とする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取組内容 |  | 休業した日に☑ |
|  | 19時以降に酒類の提供していない日に☑ |
|  | 営業時間を短縮した日に☑（時間の記載が必要） |
| 日付 |  | 【従来の営業時間】 |  | 【実際の営業時間】 | 備　　考 |
| 4/22 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/23 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/24 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/25 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/26 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/27 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/28 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/29 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 4/30 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 5/1 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 5/2 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 5/3 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 5/4 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 5/5 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |
| 5/6 | □ | □ | □ | ～ | ⇒ | ～ |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 振込先口座 | 金融機関 | 広島銀行・もみじ銀行両備信用組合・尾道市農協 | 支店・支所 |  |
| 預金種類 | 普通・当座・（　　　 ） | 口座番号 |  |
| フリガナ口座名義 |  |
|  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 連絡先 | 担当者氏名 |  | 電話番号 |  |

※別紙に定める暴力団排除に関する制約事項を遵守します。

別紙

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、給付金の給付の申請から、給付金の受給後においても、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

一　法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。

二　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。

三　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。

四　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

以上